

わ や 便 り

〔和家たより〕 第9号

2023年9月20日発行
尾鷲市大字向井151番地1
特定非営利活動法人
まぐのりあ
電話(0597)37-4030
FAX (0597)37-4031



“一人ひとりの暮らし”を支える



和家に勤めて・・・

生活支援員 稲田雅之

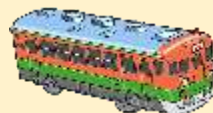
4月から、和家に勤めています。

初めてのことばかりですが、理事長や施設長（管理者）をはじめ先輩方や利用者の皆さんにいろいろと教えてもらいながら楽しく仕事をしています。

利用者の一人ひとりの皆さんと良い関係が築けるように頑張っていこうと思います。



和家の人たちと私



生活支援員 福島康弘

今年から和家で週1回の夜勤をしています。5人の利用者さんと係わっています。

- ・ 書道が好きなよりこさんは、生活リズムに気をつけています。
- ・ トミカが好きなしんごさんは、電動車椅子の操作が上手です。
- ・ 盆踊りや散歩が好きなりかさんは、いつもニコニコしています。
- ・ 沢田研二や西城秀樹が好きなあさこさんは、歌謡曲が大好きです。
- ・ YouTubeが好きな、だいちさんは元気がいっぱい行動派です。

利用者さんは平日の日中は別の事業所に通い、夕方、和家に帰ってきます。

夕食後、和家に帰ってくると、私がいなくての間でできごとや、感じていることを教えてくれます。その様子を見ると、和家では楽しく過ごしているように思います。

私はここに入り、利用者さんの自立や和家での暮らしを考えているスタッフの皆さんの様子を見て勉強になることが沢山あります。本人の状況や家族の思いとスタッフとの関係性をもとに、暮らしをさらによくする姿勢があるからです。

これからも、スタッフの一人として勉強をしていきたいと思っています。



皆で外出ができる！！

軽自動車の助成がありました。



社会福祉法人清水基金様（東京都中央区）から、スロープ付き軽自動車（福祉車両）の助成がありました。入居者5名と職員3名の全員で移動するときなどは、所有している自動車だけでは一度に移動することができませんでしたが、併せて利用することで、皆で揃って外出ができるようになりました。

病院・医院等の個別の利用、狭い道路や駐車場への侵入も容易となり、入居者が目的地の近くで乗降できるようになりました。安全運転に気をつけ大切に利用したいと思います。



暮らし&社会参加

和家の暮らしと社会参加の様子をお知らせします

8月14日、「和家の夏まつり」を行いました。真ん中にやぐらを組んで、「尾鷲節」「炭坑節」を踊りました。模擬店はヨーヨー釣り、ポーリング、たこ焼き、法兰克福ト、かき氷など。入居者、役員・職員、ボランティア、家族の皆さんでとても賑やかでした。



ありがとうございます

当法人の活動やグループホームの運営に多くの方々から沢山のご協力がありました。有効に活用させていただきます。

2023年3月1日～2023年8月31日

【賛助会員】 黒司法書士事務所 様 個人会員 9名
(合計) 48,000円(48口)

【寄付金】 日本基督教団尾鷲教会 様、訪問介護ステーションたいせつ 様
(合計) 20,000円

【物品寄付】 多くの方々から新鮮な野菜・鮮魚なども沢山いただきました。



From まぐのりあ ★2022年度の事業報告、決算報告は当法人のホームページからご覧いただけます。トップページ→リンク→内閣府ホームページをクリック (トップページは <https://magunoriaghmie.web.fc2.com/index.html>)。また、同ページのWAMNETから、法人・事業所の詳細情報をご覧いただけます。★チューリップ、紫陽花、向日葵等々。春から夏に和家の庭に沢山の花が咲きました。ボランティアの皆さんが育てています。ありがとうございます。

編集後記❖先日、和家を訪ねた時のこと。「今日は〇〇さんのお誕生会でした。」振り返ってみれば、「〇月のお誕生会」という行事ではなく、〇〇さん個人のお祝いなのですね。内容もケーキとお祝いの言葉ぐらいの家庭的なホームパーティ。家庭的な雰囲気が目につかびます。❖「熱中症」「猛暑日」「経験したことのない暑さ」「最高気温」「警戒アラート」等々。言葉だけでも暑くなりそうな夏でした。無事に過ごせたでしょうか？(Y)